

辺野古埋め立て7割が反対

24日の沖縄県民投票

民意は明白、新基地は断念を



**全市町村で反対多数
普天間基地返還は
無条件が実現の道**

沖縄県の米海兵隊普天間基地（宜野湾市）に代わる新基地建設計画をめぐる、名護市辺野古沿岸（写真）の埋め立ての賛否を問う県民投票が24日投票開票された。「反対」が7割強に及び、玉城デニー氏が昨年9月の県知事選で獲得した史上最多の票も大きく超えるという歴史的な結果でした。

県民の「埋め立て反対」の民意は動かしがたい確固たるものです。安倍晋三政権は辺野古新基地建設のための埋め立てを直ちに中止すべきです。

安倍首相それでも固執

小西議員が代表質問 市長の政治姿勢、予算案、市政の課題質す

統計不正、消費税などでの市長の姿勢

国政の焦点である統計不正、消費税増税、原発平和の課題で陸上自衛隊あいは野演習での実弾訓練、オスプレイ、日米合同演習、自衛隊募集での市の対応などを質しました。統計不正ではその統計の役割は認識、他の課題は国に追従の態度、自衛隊募集の依頼は名簿の閲覧のみと答弁。

市長任期の折り返し点での評価と課題

市長任期半ばでの、市長選挙の公約について「4年で結果を出す」とした、人口10万人目標、財政危機打開、公共交通の充実に絞って質問。それぞれ着手し目標にむかっているかと答。現在の到達については明確にされませんでした。この中で合併特例債事業が新年度予算案で総額75億円となっており、大型建設事業が目白押しと予算となっていることについては、有利な財源として今後も積極的に活用と答弁。「合併特例債といえども借金にかりわらない」としていた選挙時と異なるのでは。

新年度予算案が市民の願い実現の予算か
市民の命と暮らし、安全・安心のまちづくりの

3月議会今後の日程

- 3月 4日(月) 本会議・一般質問
- 3月 5日(火) 本会議・一般質問
岡田議員3番目
山岡議員6番目
- 3月 6日(水) 本会議・一般質問
- 3月 7日(木) 厚生文教常任委員会
- 3月 8日(金) 総務常任委員会
- 3月 11日(月) 産業建設常任委員会
- 3月 13日(水)・14(木)・15(金)
18日(月)・19(火)
予算決算常任委員会
- 3月 25日(水) 最終日 本会議
委員長報告、質疑、討論、採決

原発のない社会へ

2019 びわこ集会

東日本大震災から8年

- 日時 3月9日(土) 10時～
- 場所 膳所公園、生涯学習センター(大津市)
- 10時 こだわりマーケット・ライブ & リレートーク：膳所公園
- 10時30分 講演：生涯学習センター「原発訴訟と裁判官の責任」樋口英明さん(元裁判官)
- 13時30分 集会：膳所公園
基調報告(井戸謙一弁護士)
- 15時 デモ出発
※参加協力券 500円

立場に立った予算編成となっているのかどうか、予算編成の基本的な考え方、中長期財政計画、幼児教育・保育の無償化への対応、職員の適正化計画とアウトソーシング問題点を。歳入では、市税、ふるさと納税、5億円の財源確保、歳出では、自治振興交付金、介護人材、保育士の確保策の見直し、子育て応援医療の今後の計画などを質問。市民の願いには多くの課題を残した予算案です。

また、県立信楽窯業技術試験場用地としての県立陶芸の森前の用地取得予算が計上されており、県との文書確認を求め、県立施設の用地取得の問題点を指摘しました。

甲賀市幼保・小中学校再編計画の見直しを

甲賀町の佐山、信楽町の雲井、小原小学校区での再編検討協議会で小学校の存続の報告が出されたことへの認識は「重く受け止める」とのことですが、計画の見直しはしないとのこと。

開票事務不正処理事件の資料開示を

2017年の白票水増し問題で非公表の資料の開示、真相解明の調査を求めました。資料の公表は議会の「調査特別委員会」と虚協議との答弁。

日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2019年 3月 3日 第255号



山岡 光広
甲南町森尻 16
Tel 86-2985
Fax 86-0415



小西喜代次
信楽町勅旨 456
Tel 83-0765
Fax 83-0765



岡田 重美
土山町南土山甲 78-15
Tel 66-0696
Fax 66-0696